

4-4 南部地域（岩沼南小学校区）

(1) 地域の概況

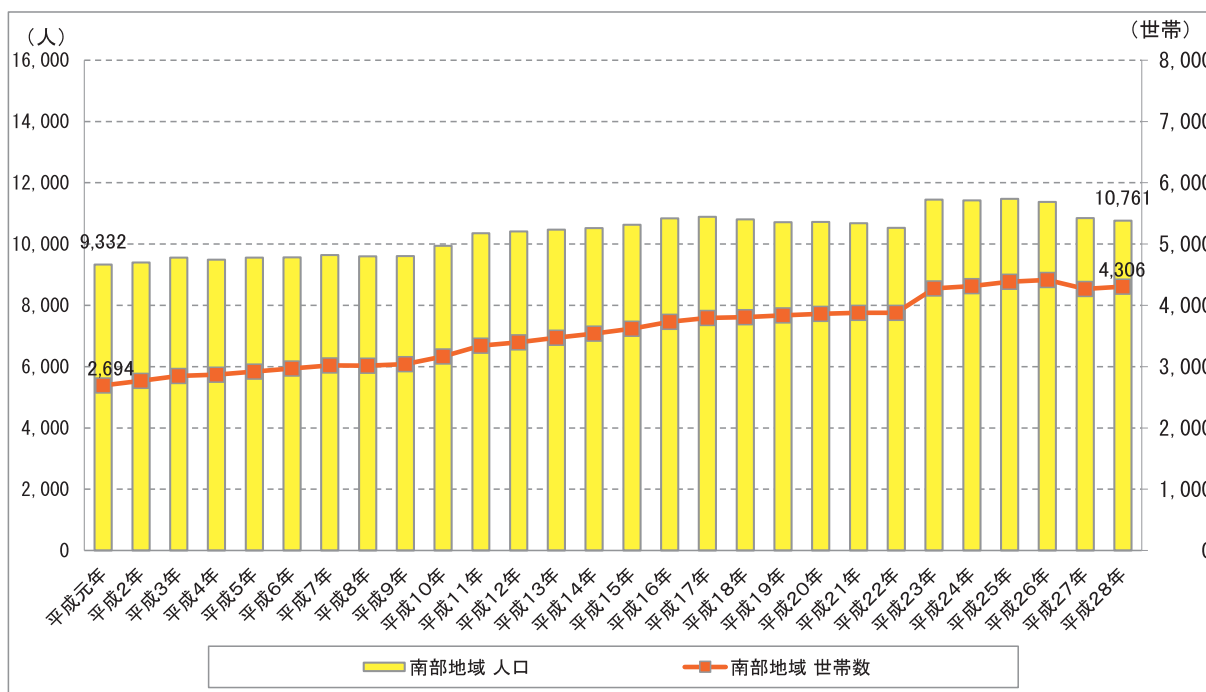
①地域の現況

- 地域の北側に住宅地、南側に工業地が形成されており、西側には集落、農地が広がっています。
- 地域内に国道4号、国道6号、主要地方道仙台岩沼線、県道岩沼海浜緑地線が通り、地域の骨格を形成しています。
- 地域の東側には仙台東部道路の岩沼ICが位置し、自動車による広域交通の玄関口となっています。
- 地域の南側には一級河川である阿武隈川、地域内には五間堀川が流れています。

②人口・世帯数

- 人口は平成28年で約10,800人となっており、平成元年から見ると増加しています。
- 東日本大震災が発生した平成23年には、被災した東部地域からの人口流入により、人口及び世帯数の大幅な増加が見られましたが、集団移転が進んだことにより、近年では震災前の規模に戻りつつあります。

図 南部地域の人口と世帯数の推移



資料：住民基本台帳（平成元年～平成4年は各年5月1日現在、平成5年～平成28年は各年9月末日現在）

③主要な公共施設等

- 教育・文化施設は、岩沼南小学校、岩沼中学校、岩沼市民会館、岩沼市中央公民館が立地しています。
- 子育て支援施設は、南部地区総合福祉プラザ「岩沼みなみプラザ」内に岩沼市南児童館、岩沼市子育て支援センター、岩沼市すぎのこ学園、岩沼市ふれあいサロンが立地しています。
- スポーツ・レクリエーション施設は、岩沼市総合体育館が立地しています。

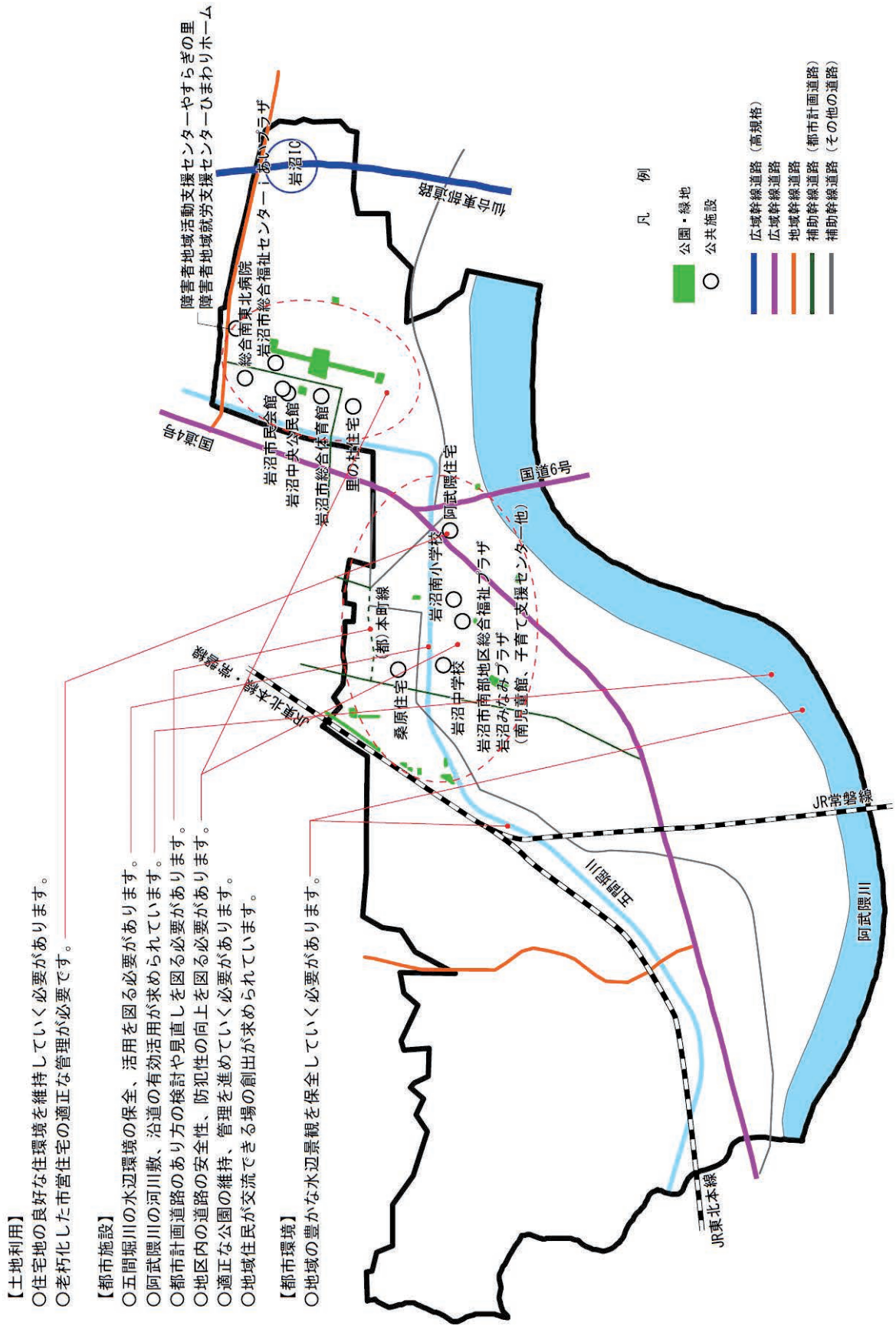
- 医療・福祉施設は、岩沼市総合福祉センター・あいプラザ、障害者地域活動支援センターやすらぎの里、障害者地域就労支援センターひまわりホームが立地しています。
- 市営住宅は、桑原住宅、阿武隈住宅、里の杜住宅が立地しています。
- 地域内には 16 か所の都市公園、4 か所の緑地が整備されています。
- 阿武隈川を水源とした玉崎浄水場が立地しています。

(2) 地域づくりの課題

南部地域の地域づくりの課題は次のとおりです。

	地域の特性・問題点等	地域づくりの課題
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の北側には閑静な住宅地が形成されています。 ・築 30 年以上が経過した市営住宅が立地しています。 ・大型商業施設が立地しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○住宅地の良好な住環境を維持していく必要があります。 ○老朽化した市営住宅の適正な管理が必要です。
都市施設	<ul style="list-style-type: none"> ・五間堀川は、農業用水としての利用のほか、市民の親水空間として活用されています。 ・阿武隈川の公園やグラウンドは、用途廃止されています。 ・総合南東北病院が立地しています。 ・長期間未着手となっている都市計画道路が存在します。 ・国道 4 号、国道 6 号では歩行者が横断することが困難な箇所が見られます。 ・地区内の道路では、大雨の際に冠水する箇所が見られます。 ・地区内の道路では、街灯が暗いところや不足している箇所が見られます。 ・公園が多く立地し、充実していますが、一部では施設の老朽化が見られます。 ・地域の高齢化が進んでおり、世代間のつながりが希薄になりつつあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○五間堀川の水辺環境の保全、活用を図る必要があります。 ○阿武隈川の河川敷、沿道の有効活用が求められています。 ○都市計画道路のあり方の検討や見直しを図る必要があります。 ○地区内の道路の安全性、防犯性の向上を図る必要があります。 ○適正な公園の維持、管理を進めていく必要があります。 ○地域住民が交流できる場の創出が求められています。
都市環境	<ul style="list-style-type: none"> ・阿武隈川や五間堀川などの自然環境が充実しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の豊かな水辺景観を保全していく必要があります。

図 南部地域の課題図



ワークショップ形式で行われた地区別懇談会では、参加された地域住民の方々から以下のような意見がありました。

第1回テーマ：地域の魅力と課題

	住んでいる地域の特性（いいところ）	住んでいる地域の改善したい点（悪いところ）
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> ○町内会組織がしっかりしている。区長・民生委員の連携がとれている。 ○町内会イベント（夏祭り、歩け歩け、自主防災訓練）の参加者が多い。 ○小学生などの子どもが多い。 ○人の出入りが少ないので、まとまりがある。静かで住みやすい（アパートが少ない、人が適度に少ない）。 ○静かで住環境が良い。 ○岩沼市でも古い町内会が多く顔見知りであり、比較的親睦が図りやすい地域。 	<ul style="list-style-type: none"> ○町内会イベントの参加者に若い人が少ない。 ○学区が広く、友達と遊べない。 ○世代を越えた交流の場が少ない。 ○地域の交流が少ない。 ○世代間のつながりがわかりにくい。 ○子どもの人数が少ない。 ○少子高齢化の激しい町内会となっている。
ハード	<ul style="list-style-type: none"> ○大きなショッピングセンターがあり、高齢者の買物が便利である。 ○公園が広く充実している。 ○病院等が近いので安心である。 ○公園が沢山ある。道幅が広く、坂道が少ない。 ○公園が数多くある。静かで住みやすい。 ○適度にショッピングモールもあり、生活に苦慮しない。 ○あぶくまホーム（認知症施設）がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○夜の街灯が暗い。オレンジの光 LED にしてはどうか。 ○コンビニ、銀行、郵便局を利用するためにはバイパスを越える必要がある。 ○大雨、台風で道路が冠水する。側溝や排水ポンプの整備が必要ではないか。 ○歩道や公園が老朽化している。 ○店舗がない。 ○バイパスを越える際は地下道を使わなければならない。 ○通学路は、交通量が多く危険。 ○市民バスの便が悪い。 ○公園の場所が人目につかない所が多い。 ○道路が冠水する。 ○子ども達が公園で遊べていない。遊具が古い。 ○河川が汚れている。 ○子ども達が外で遊ぶ場所がない。 ○見通しの悪い交差点など、通学時の交通問題がある。 ○交通のアクセスが悪い。 ○阿武隈公園が中途半端であり、整備と将来の構想が必要である。 ○阿武隈川に五間堀があり、台風などのリスクと常に隣り合わせにある。

第2回テーマ：地域の将来像

	すぐにあったらいいもの	将来的にあったらいいもの
ソフト	<ul style="list-style-type: none"> ○iバスを多様な利用状況に対応できるように改善。 ○世代を超えたふれあいの場やイベント（運動会、体験談、地区交流会）。 ○お年寄りが気軽に集える場所、サロン。 ○学校、病院を活用したコミュニティの場づくり。 ○ガードレール、イラストなどで道を岩沼らしい特色のあるものにする。 ○明るい商店街、町のネオン、ライトアップ。 ○五間堀をきれいにしたい。 ○阿武隈老人ホームの地域内優先ルールの方針策定。 ○都市計画将来像を見据えた県と市の区画番地計画の条例化。 	

ハ ー ド	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもが体を動かして遊べる遊び場。 ○大人も体を動かせる公園。 ○ゴルフ場、スナッグゴルフ、大人のゴルフ。 ○楽天、ベガルタ、89ers などのプロを呼べるスポーツ施設。 ○陸上競技場の整備。 ○公園などの遊具、アスレチック施設等の設置。 ○公共施設バリアフリー化、スロープ。 ○危険な交差点への信号機、歩道橋の設置。 ○休日もやっている病院。 ○洪水対策避難所。 ○国道 4 号 6 号交差点の歩道の改善。 ○幹線道路が分断されているため、3 地区を結ぶ道路を整備。 ○ショッピングモールの活用円滑化に向けたアクセス環境の早期実現。 ○阿武隈サイクリング道路（堤防上）の再整備（貸自転車あり）。 	<ul style="list-style-type: none"> ○多目的施設、グラウンド、公園。 ○総合スポーツ施設、サッカー、野球、テニス。 ○グリーンピア以外にもプールを設置。 ○自然を学べる場所、施設。 ○パークゴルフ場、グラウンドゴルフ場。 ○阿武隈公園の再整備とそれに合わせた街区作り。 ○地区毎のミニ図書館。 ○地区民が無料で使える公民館。 ○貧困問題にも対応した低価格な子ども食堂。 ○大学施設の設置。 ○保育所と老人施設が統合した施設。 ○誰でも自由に使える育児施設。 ○五間堀川の改修により、魚が住める状態まで復元→市全体で取り組む。 ○岩沼にも海水浴場。 ○自転車通行がしやすい道路の整備。 ○洪水などの川周辺の安全対策。
-------------	--	--

第 3 回テーマ：地域の取組

	すぐに取り組むもの	長期的に取り組むもの
市民	<ul style="list-style-type: none"> ○世代を超えたふれあいの場。 ○町内会組織も横のつながりの強化が必要と思う。 ○地域のコミュニケーションの活性。イベント等。 ○“気軽に集える場所”作り。集会所の開放。 ○地域の交流イベント（お祭り、交流会）を行う。 ○地域にコミュニティセンターのようなものが欲しい（市民活動ができる場所）。 ○高齢者を支える若い世代の人に町内会活動へ参加してほしい。 ○世代間交流ができるサロン、場所や機会を増やす。 ○子ども、高齢者、障がい者などがバリアフリーに交流できる機会を設ける。 ○高齢者と幼児の統合施設。 ○安全パトロールボランティア。南小見守り隊パトロール。 	<ul style="list-style-type: none"> ○認めあう人間性。 ○お手本になる学区に。
行政	<ul style="list-style-type: none"> ○町のネオン、電灯を増やす。 ○ガードレールにイラスト。地域のみんなで見栄えをよくする。 ○阿武隈サイクリングロードの再整備。 ○里の杜などの雨水問題。 ○公園の遊具の整備。 ○道路の補修。 ○高齢者が集える場所（サロンのなもの）が必要。 ○子育て支援センターの充実。 ○お年寄りから子どもが集える保育施設などの場所。 ○子ども食堂（貧困などの家庭）。 ○仮設後のスポーツ施設の充実。 ○運動向上。遊具施設の充実。 ○子どもが外遊びをしたくなるような公園の活用。（プレーパーク遊び場） ○防災無線を兼ねた地域無線（夕方の音楽）。 ○小学生、中学生、高校生→勉強の仕方を教える。 ○子ども 110 番の場所を知る。 ○川の掃除。市民、大がかり。 	<ul style="list-style-type: none"> ○プロチーム、楽天、ベガルタ、89ers の施設。 ○ゴルフ関係施設。 ○千年希望の丘の遊休地のパークゴルフ場化。 ○通学路、安全な環境：交通計画の作成。 ○公園整備：基本構想ビジョンの作成。 ○4 号と 6 号交差点の横断手段の検討。 ○阿武隈川公園の拡充整備。パークゴルフ場設営。サイクリングロード施設の再整備。千年希望の丘へ直結する自転車道整備。 ○五間堀川をきれいな川にする取組。 ○五間堀川を市の象徴的な自然公園に。遊歩道、魚の住める環境、魚釣りもできるように。 ○五間堀川を魚が住める場所に、ビオトープ的に。 ○灯籠流しの復活。 ○防犯（市民）、交通（行政）の安全・安心な環境。 ○大学の学部を岩沼に。 ○日本一の街づくり。

キャッチ フレーズ (キーワード)	○孫の代までつなげる。 ○悟れる大人へ。 ○子育てしやすい街。 ○子どもから老人まで。 ○知らない人はいない南小学区。 ○自然と人が共生する街。 ○安心・安全・学べるまちづくり。	○子育ての和。あとは楽しい老後の和。 ○集う・つなぐ・楽しむ未来のまちづくり。 ○街、ひと、自然、みんな輝け！南小学区。 ○世代を超えて笑顔あふれるまちづくり。 ○やさしさのあふれるまち南小学区。 ○笑顔と挨拶があふれる。 ○住むならここ南小学区。 ○老人、大人、子どもがつながる街。 ○謙虚に。
⇒ 「千年続く希望の街、南小学区」		

(3) 地域づくりのテーマ

南部地域の地域づくりのテーマは次のとおりです。

【キーワード】 ・やさしさと笑顔 ・自然と人が共生 ・阿武隈川 ・五間堀川 ・水辺環境
--



【地域づくりのテーマ】 豊かな水辺環境に恵まれ、笑顔と活気あふれる 南部地域
--

(4) 地域づくりの整備・保全の方針

①土地利用の方針

- a. 住宅地エリアは、既存の住環境を維持し、生活利便性の高い住宅地の形成を図ります。
- b. 工業地エリアは、近隣の居住環境との調和を図りながら、良好な操業環境の維持・増進に向けた環境整備を促進します。また、未利用地については、立地条件に応じた土地利用の促進を図ります。
- c. 岩沼 IC 周辺の新産業エリアは、良好な交通条件を活かし、産業の誘致を図るとともに、既存住宅地の住環境及び周辺の住宅地、集落、営農環境との調和に配慮します。
- d. 農地・集落エリアは、既存の集落地周辺への無秩序な市街化を抑制し、良好な田園居住環境を維持します。

②都市施設の方針

1) 交通施設

- e. 長期未着手となっている都市計画道路については、関係機関と協議しながら、計画的な整備を推進します。
- f. 国道4号と国道6号の交差点の安全対策を進め、安全で快適な道路環境の整備を促進します。
- g. 小中学校周辺の生活道路は、通学の安全・安心を確保するため、ガードレールの設置や道路のカラー舗装等の視覚的分離による歩行空間の確保を図ります。


2) 公園・緑地

- h. 地域内に立地する都市公園は、適正な管理を図るとともに、必要に応じて市民ニーズに対応した改修を図ります。

3) 河川・下水道

- i. 五間堀川は、市民が自然や水辺とふれあうことができる親水空間の整備を図り、水辺環境を活かした観光交流の場の創出を目指します。
- j. 阿武隈川は、治水機能の強化を図るとともに、河川敷や沿道のレクリエーション機能としての活用を検討します。
- k. 公共下水道の未整備区域については、計画的な整備を図るとともに、公共下水道認可区域外については、合併浄化槽による整備を推進します。

4) 公益的施設

- l. 桑原住宅、阿武隈住宅、里の杜住宅は、定期的な点検・診断の結果を踏まえ、修繕等の優先度を判断し、計画的に維持管理・修繕・更新等の実施に取り組みます。
- m. 総合南東北病院は、本市の医療拠点として、医療機能の充実・強化に向けた連携を図ります。
- n. 岩沼市総合福祉センター  あいプラザは、介護保険事業を含めた高齢者福祉事業を担う施設として、保健福祉機能の充実を図ります。
- o. 地域内の既存施設や空き家、公園等を活用した、子ども、高齢者を含めた地域住民の交流の場の創出など、住民同士のつながりの強化に向けた取組を促進します。
- p. 南部地区総合福祉プラザ「岩沼みなみプラザ」は総合的な子育て支援、地域交流の場としてそ

の機能を維持します。

③都市環境形成の方針

- q. 阿武隈川や五間堀川など、本地域が有する豊かな自然資源を活かした景観の維持・保全を図ります。
- r. 生活道路のガードレール設置の際には、地域住民との協働によるガードレールへのイラスト作成など、地域住民と一体となった景観形成を図ります。
- s. 小中学校の通学路などでは、街灯や防犯灯の設置を進めるとともに、地域住民の連携・協力によるパトロールの強化など、安全安心な地域づくりに向けた取組を促進します。

図 南部地域の方針図

